

(様式第7号)

令和2年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	五老ヶ岳公園		
指定管理者	一般財団法人有本積善社		
設置目的	自然とのふれあいの場、レクリエーションの場、市内外からの来園者に憩いと潤いを提供する観光施設とするため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日
所管課	建設部土木課		

2 利用状況等の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	年度
利用者数(人)	47,393人	42,984人	53,631人	32,216人	
利用料金(円)	8,704,450円	7,839,250円	9,986,600円	6,136,750円	
指定管理料(円)	16,310,000円	16,310,000円	16,310,000円	16,612,000円	

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
五老ヶ岳公園展望タワーの利用人数	47,000人	49,000人	32,216人	66%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	6,136,750	人件費	7,782,063
指定管理料	16,612,000	維持管理費	10,882,586
事業収入	10,883,812	事業費	16,516,640
その他	4,938,529	その他	3,571,901
合計	38,571,091	合計	38,753,190
差額			△182,099

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	新型コロナウイルスの影響により利用人数が伸び悩み、目標達成率は66%にとどまった。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	△	新型コロナウイルスの影響により、臨機応変な対応が求められた。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	概ね果たされていた。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	△	新型コロナウイルスの影響により、公園を閉鎖していた期間があり、大きな企画が実施できなかった。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	市設定目標を達成すべく、十二分なウイルス対策を取り、来客対応を丁寧に行い、誘客努力が見られた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	概ね得られた。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	新型コロナウイルスの影響により、入場者数が減少しており、アンケート回答数も少なかった。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	対応できていた。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	修繕等を自社職員で実施するなど、外注発注費用の抑制など削減を図っていた。また、休業期間中のマット交換回数削減など、できる限りの節減努力をされた。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	適正に行われていた。
収入増加のための取組が行われたか	○	新型コロナウイルスの影響により、大掛かりな集客等の取組が難しい状況であったが、物品販売などの営業努力をされた。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	適正に行われていた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	適正に行われていた。
施設の平等な利用が行われたか	○	適正に行われていた。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適正に行われていた。
情報の公開が適切に行われたか	○	適正に行われていた。
収支状況や会計処理が適切か	○	適正に行われていた。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適正に行われていた。
備品等の管理が適切に行われたか	○	適正に行われていた。
危機管理、安全対策などは十分か	○	適正に行われていた。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われていた。
(5) その他コメント		
サービス向上	YouTube のライブ配信や、ラジコンカーレースの開催など、小規模でも反響の大きい取組を実施し、集客に努めた。スタッフが来園者に積極的に声掛けをし、来園者が気持ちよく過ごせるよう努めた。	
経費削減	指定管理者運営の4年目は新型コロナウイルスの影響との闘いとなり、経営努力の点からも経費削減に励んだが、必要最低限の施設管理費等出費に対して利用料金収入が激減したため、最終的な収支は赤字となった。	
施設の維持・管理	概ね良好であった。新型コロナウイルスの影響による公園閉鎖期間中もマナーの悪い公園利用への対策に苦慮されたが、十分に対応できた。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

## 6 選定委員会による評価

評価点	3.16点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	観光施設なので新型コロナウイルスの影響が大きいですが、管理はしっかりしている。コロナ禍で努力したことは評価できるが、当初計画より人件費が増加している。市の観光施設として重要であるので、今後も引き続き適切な管理をお願いしたい。カフェの向上を希望する。	

《参考》 過年度の評価点

平成29年度	平成30年度	令和元年度	年度	平均
3.33点	3.4点	4点		3.57点